

接合科学研究所 女性の会(JWRI 女会)

梅田 純子

接合機構研究部門 複合化機構学分野 准教授

2021年11月1日(月)昼休みに第12回JWRI女会が、対面とオンラインのハイブリッド形式で開催され、教職員27名と学生4名が参加しました。前回のオンライン開催から11か月ぶり、また対面でのJWRI女会は1年9か月ぶり、2019年度までは3か月毎に定例開催していたことから誰もが心待ちにしていた開催でした。初めてのハイブリッド開催のため、対面のための感染対策やオンライン参加者向けにカメラ2台を使い臨場感を出せるように、メンバーが協力しました。

新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、所内で交流を深める機会がないことや、所属先の研究室や部署以外の人とのコミュニケーションが取りづらい状況が続くこと、さらにはメンバーの入れ替わりも多いことより、これまで築いてきたネットワークが途絶えがちになっていました。今回は全員が自己紹介を行うことで、日頃接することのないメンバーを知ることができました。また、メンバーが短い時間でも対話を行うことで、これまで以上に同じ職場で活動しているという連帯感が生まれ、困った時に周囲に助けを求められる関係性が築けていることを改めて認識できました。

不定期での開催が続くこととなりますが、今後も対面とオンラインを活用してJWRI女会の活動を継続することで、より働きやすい・修学しやすい環境作りを促進したいと思います。

